

平成 28 年度 第 3 回常任幹事会議事録

1. 日時 平成 28 年 6 月 9 日（木） 18:30～19:50
 場所 武蔵工業会館会議室
2. 出席者 吉田会長、原口、川辺、吉村各副会長、石田、海老沼、皆川、加藤、衣斐、鳥羽各常任幹事、山田、水谷各監査役、（説明者）薩川エコ 1 実行委員
 （都市大校友担当）小山課長 （校友会事務局）小杉

欠席者 松村副会長、大谷、上林各常任幹事

配布資料

- ・ 第 2 回常任幹事会議事録（案） (資料 1)
- ・ 都市大エコ 1 チャレンジカップ 2016 関係資料 (資料 2)
- ・ 功労者表彰候補者一覧・叙勲受章者一覧 (資料 3)
- ・ 東京都市大学校友会表彰規程、同表彰基準 (")
- ・ 校友会連携による大学ブランドの向上のご提案 (資料 4)
- ・ 支部設置承認願（石川支部） (資料 5)
- ・ 校友会名簿管理システム業者選定の件 (資料 6)
- ・ 株式会社武蔵工業会館役員名簿 (資料 7)
- ・ 横浜キャンパスホームカミングデー (資料 8)
- ・ 後援会による「課外活動に対する補助制度」 (資料 9)
- ・ 支部総会出席報告書 (資料 10)

常任幹事 13 名中 10 名の出席があり、会則第 24 条第 3 項の規定に基づき会議は成立し、以下の事項を審議した。

3. 議事録の確認

第 2 回議事録（平成 28 年 5 月 12 日）を承認した。

4. 議事内容

審議事項

1) 都市大エコ 1 チャレンジカップへの協力について

薩川エコ 1 チャレンジカップ実行委員（白木委員長の代理）から、大学主催で毎年同大会を開催しており、今年度から校友会の後援をお願いしたいとの要請があり、これを了承した。今年度は、8 月 27 日（土）に東急自動車学校（小田急線唐木田駅下車）において開催予定で、その際、参加賞費用として、2 万円程度を支援することとした。

2) 功労者表彰及び叙勲受章者の慶祝

吉田会長から、功労者表彰について説明があり、以下のとおり了承した。

<功労者表彰：感謝状贈呈>

松下 正勝氏（表彰基準第 4 条第 1 項）	井手 勤氏（表彰基準第 4 条第 2 項）
小林 菊恵氏（ " " " ）	上條 貢氏（ " " 第 3 項）
後藤田栄司氏（ " " 第 2 項）	縫部 勝彌氏（ " " " ）
中埜 豊氏（ " " " ）	望月 宏氏（ " " " ）

また、以下のとおり叙勲受章者を慶祝する旨、報告があった。

＜叙勲受章者慶祝＞

林 孝雄氏（旭日双光章）

3) 都市大ブランド向上へ大学との連携について

事務室から、大学では、都市大アクションプランの一環として、都市大のブランド力向上のため、卒業生の母校愛を醸成し、同窓会活動の活性化につなげることを考えており、先ず、大学並びに同窓会活動に対する卒業生の意識調査を行う計画があり、そのための名簿提供等の協力について要請があった旨、説明があり、これを了承した。

4) 支部設置申請について

吉田会長から、石川支部より提出された「支部設置承認願」について説明があり、これを承認した。

5) 会員管理システムの業者選定について

吉村副会長から、校友会の名簿管理システムについて、業者（3社）へのヒアリングを行った結果について説明があった。意見交換を行った結果、大学とシステムの方向性を合わせることにし、IT部会で検討することとした。

6) 武蔵工業会館の新体制について

原口総務委員長（副会長）から、株式会社武蔵工業会館の株主総会が5月21日に行われ、以下のとおり役員が決定した旨の報告があった。

代表取締役	関 博氏（S38 生産機械）	取締役	皆川 勝氏（S54 土木）
専務取締役	後藤田栄司氏（S44 電気）	〃	川辺加代子氏（S50 国文）
取締役	今井 章久氏（S44 通信）	〃	吉村 正伸氏（H13 環境情報）
〃	九田 一久氏（S46 機械）	〃	海老沼利光氏（S49 経営）
〃	長沼 一雄氏（S46 経営）	監査役	山縣 輝輔氏（S34 機械）
〃	露木 博視氏（S55 建築）	〃	原口 兼正氏（S49 通信）

（任期：平成28年5月21日～平成29年5月20日）

報告事項

1) 横浜キャンパスホームカミングデーについて

吉村副会長（楷の木会会長）から、6月11日（土）に開催予定の横浜キャンパスホームカミングデーについて案内があった。

2) 後援会による課外活動に対する補助金制度の紹介

海老沼総務副委員長並びに小山課長から、在学生支援の参考として、現在後援会が行っている課外活動に対する補助金制度についての紹介があった。

3) 支部総会出張報告（長野支部、福島支部各総会）

資料配布のみ

4) 学生支援委員会の報告

原口総務委員長（副会長）から、鈴木学生支援委員長より次のとおりの報告があった旨、

説明があった。

- ・在学生支援業務円滑化のため、次の分科会を置き、希望に基づき全委員を割り振りし、進めることとした。

- 分科会
- a. 在学生支援計画の策定、実行
 - b. 海外インターンシップの送り出し（同窓生が関与する企業へ）
 - c. 海外インターンシップの受け入れ
 - d. 校友会主催の就職支援イベント（11月頃開催予定）
 - e. 研究室系図 HP 化、卒業生名簿 IT 化
 - f. 支援基準、技術士試験受験料補助、緊急奨学金等見直し（aと合同とする。）
- 以上